

労働市場の概要（平成27年8月）

岡山労働局 職業安定課
Tel 086-801-5103

雇用情勢

平成27年8月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.45倍となり、前月と同水準。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)が1.0%増加し、有効求職者数(季節調整値)も1.1%増加した。また、新規求人数(季節調整値)は8.3%減少し、新規求職者数(季節調整値)も1.0%減少した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、卸売・小売業(7.9%増)、医療・福祉(7.2%増)で増加したものの、建設業(14.0%減)、製造業(2.6%減)、運輸業・郵便業(10.3%減)、宿泊業・飲食サービス業(7.5%減)、サービス業(他に分類されないもの)(7.8%減)で減少したことから全体では対前年同月比0.3%減と2ヶ月ぶりに減少した。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で3.3%減と2ヶ月連続で減少した。

有効求人倍率(季節調整値)は、前月と同水準であり、引き続き高い水準にある。県内の雇用情勢は改善しており、労働力需給は逼迫している。

1 有効求人倍率(季節調整値)

8月の有効求人倍率は1.45倍となり、前月と同水準。

(1) 有効求人(パートを含む)

8月の有効求人は45,352人で、対前年同月比(原数値比較)で1.9%減少し、対前月比(季節調整値比較)では1.0%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で10ヶ月連続の減少となった。

(2) 有効求職(パートを含む)

○ 8月の有効求職は31,788人で、対前年同月比(原数値比較)で3.9%減少し、対前月比(季節調整値比較)では1.1%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で31ヶ月連続の減少となった。

(3) 8月の正社員の有効求人倍率は0.95倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

8月の新規求人倍率は2.02倍となり、前月に比べ0.16ポイント低下。

(1) 新規求人(パートを含む)

○ 8月の新規求人は15,143人で、対前年同月比(原数値比較)で0.3%減少し、対前月比(季節調整値比較)でも8.3%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)でも2ヶ月ぶりの減少となった。

○ 産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

建設業	14.0%の減少	(12ヶ月連続の減少)
製造業	2.6%の減少	(3ヶ月ぶりの減少)
運輸業・郵便業	10.3%の減少	(2ヶ月ぶりの減少)
卸売・小売業	7.9%の増加	(8ヶ月連続の増加)
宿泊業・飲食サービス業	7.5%の減少	(2ヶ月ぶりの減少)
医療・福祉	7.2%の増加	(4ヶ月ぶりの増加)
サービス業	7.8%の減少	(13ヶ月連続の減少)

(他に分類されないもの)

(2) 新規求職(パートを含む)

○ 8月の新規求職は7,159人で、対前年同月比(原数値比較)で3.3%減少し、対前月比(季節調整値比較)では1.0%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)は2ヶ月連続の減少となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は565,966人で、対前年同月比1.9%の増加となり、68ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は、7,601人で対前年同月比は4.0%減少し、受給率は1.3%であった。